

日本農学アカデミー 第14回総会報告

第14回総会は、平成23年7月16日(土)13時30分より東京大学大学院農学生命科学研究科フードサイエンス棟1F中島董一郎記念ホールで行われた。出席会員数は116名(含:委任状97名)で総会は成立した。総会では下記の議案について審議が行われ、いずれの議案も承認された。

なお、総会終了後14時45分よりミニシンポジウムとして「東日本大震災調査研究報告」が開催された。ホールは一般参加者も含めほぼ満席となった。

日本農学アカデミー第14回総会 総会資料

第1号議案 平成22年度事業報告(案)について

1 会員数の状況 正会員208名(特別顧問7名を含む。)、賛助会員2団体
2010年度及び2011年度(平成23年7月1日現在)の入会者 別紙⑦

2 ミニシンポジウムの開催

(1) 日 時 平成22年7月10日(土) 14:45~17:15

(2) 場 所 東京大学農学部3号館4階大会議室

(3) テーマ 農医連携の学術とホット・イシュー

(4) 内 容

・話題提供

「農医連携の今日的意義」

日本農学アカデミー会員・北里大学副学長 陽 捷行

「森林セラピー」

千葉大学環境健康フィールド科学センター教授 宮崎 良文

「アニマルセラピー」

日本農学アカデミー理事・東京農業大学バイオセラピー学科

教授 林 良博

「特別報告 2010年口蹄疫の問題点」

日本農学アカデミー会員・帝京科学大学生命環境学部

教授 村上 洋介

・総合討議

司 会 日本農学アカデミー副会長 三輪 睿太郎

・総合司会 日本農学アカデミー理事・学術情報委員長 林 良博

3 会報の発行

会報については、平成 20 年度から冊子での発行をやめてホームページに掲載することとしているが、22 年度は 13 号 (6 月) 及び 14 号 (12 月) を作成し、ホームページに掲載した。

4 学術シンポジウム等の後援及び助成

理事会の承認を受け、別紙⑧のシンポジウム等の後援及び助成を行った。

5 総会、理事会等の開催

(1) 幹事会の開催

- | | |
|-------|--|
| ア 日 時 | 平成 22 年 4 月 19 日 (月) 11 : 30 ~ 13 : 30 |
| イ 場 所 | 東京大学農学部 3 号館 105 会議室 |
| ウ 議 題 | (ア) 第 13 回総会の開催日時及び場所について
(イ) 第 13 回総会の議案案件について
(ウ) 第 6 期役員の変更について
(エ) 会則等の改正について
(オ) 事務局の移転について
(カ) 「学術の動向」の配布について
(キ) 理事会の開催について
(ク) シンポジウムの開催について
(ケ) その他 |

(2) 理事会の開催

- | | |
|-------|---|
| ア 日 時 | 平成 22 年 7 月 10 日 (土) 11 : 30 ~ 13 : 30 |
| イ 場 所 | 東京大学農学部 3 号館 1 階 141 会議室 |
| ウ 議 題 | (ア) 第 13 回総会の議案案件について
(イ) 第 6 期役員 (理事) の推薦について
(ウ) 第 6 期役員 (監事) の推薦について
(エ) 日本学術会議第二部主催のシンポジウムの後援について
(オ) その他 |

(3) 第 13 回総会の開催

- | | |
|-------|--|
| ア 日 時 | 平成 22 年 7 月 10 日 (金) 13 : 30 ~ 14 : 30 |
| イ 場 所 | 東京大学農学部 3 号館 4 階大会議室 |
| ウ 議 題 | (ア) 平成 21 年度事業報告 (案) について
(イ) 平成 21 年度収支決算 (案) について
(ウ) 平成 22 年度事業計画 (案) について
(エ) 平成 22 年度予算 (案) について |

(オ) 日本農学アカデミー会則及び

内規の改正について

(カ) 第 6 期役員（理事・監事）の承認について

(キ) 第 6 期役員（会長・副会長）の承認について

(ク) 特別顧問の承認について

(1) 松田藤四郎会員、(2) 山下興亜会員

(ケ) その他

6 ホームページの充実

諸情報を逐次更新するとともに、会報第 13 号及び第 14 号を掲載するなど内容の充実を図った。

(参考) 日本農学アカデミーURL <http://wwwsoc.nii.ac.jp/aaj>

第 2 号議案 平成 22 年度収支決算（案）について
(別紙①及び監査報告)

第 3 号議案 平成 23 年度事業計画（案）について

1 会員の拡大

2 会報第 15 号（6 月 23 日に H.P に掲載）及び 16 号（12 月）の作成

3 ミニシンポジウムの開催

(別紙④)

4 シンポジウムの開催等

① 第 12 回シンポジウムの開催（6 月 1 日（財）農学会と共同主催）

(別紙⑤)

② 第 13 回シンポジウムの開催（7 月 9 日 実践総合農学会と共同主催）

(別紙⑥)

5 総会、理事会等の開催

6 ホームページの充実

7 学術シンポジウム等の後援及び助成

8 農学諸問題に関する調査等を実施し、日本農学アカデミー声明、提言及び会長談話等の発出

9 その他本会の目的を達成するために必要な事業

第 4 号議案 平成 23 年度予算（案）について
(別紙③)

第 5 号議案 特別顧問の承認について

改正後の会則第 7 条の規程により、次の 2 名の会員を特別顧問とする

- (1) 鈴木昭憲、(2) 祖田 修

別紙① 日本農学アカデミー 平成22年度収支決算書（案）

（平成22年4月1日から平成23年3月31日まで）

（単位：円）

科 目	予 算 額	決 算 額	差 額	備 考
I 収入の部				
前年度からの繰越金	3,109,999	3,109,999	0	
会費収入	2,250,000	2,015,000	235,000	正会員分 1,915,000円 賛助会員分 100,000円
預金利息	1,600	1,078	522	
収入合計 (A)	5,361,599	5,126,077	235,522	
II 支出の部				
会議費	178,000	73,292	104,708	総会、幹事会、シンポジウム等
諸謝金	150,000	20,000	130,000	シンポジウム講師謝金
通信運搬費	119,000	48,337	70,663	総会・シンポジウム案内等、 切手・葉書
消耗品費	5,000	19,812	△ 14,812	事務用消耗品
図書購入費	1,009,000	979,823	29,177	月刊「学術の動向」購入費 (@667*1,469)
印刷製本費	168,000	27,450	140,550	封筒
ホームページ管理費	200,000	200,000	0	ホームページ更新料等
諸経費	180,000	180,000	0	電話料等事務管理費
振込手数料	24,000	21,500	2,500	会費払込料加入者負担等
予備費	100,000	100,000	0	シンポジウム支援費用に使用
支出合計 (B)	2,133,000	1,670,214	462,786	
次年度への繰越金 (A)-(B)	3,228,599	3,455,863	△ 227,264	

預貯金残高

内 訳	金 額
郵便貯金	3,336
三井住友銀行定期預金	1,000,000
三井住友銀行普通預金	2,452,527
計	3,455,863

別紙③

日本農学アカデミー 平成23年度予算(案)
(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(単位:円)

科 目	予 算 額	備 考
I 収入の部		
前年度からの繰越金	3,455,863	
会費収入	2,065,000	正会員 201名、賛助会員 2団体
預貯金利息	1,100	22年度実績
収入合計 (A)	5,521,963	
II 支出の部		
会議費	245,000	総会、幹事会、シンポジウム等
諸謝金	200,000	シンポジウム 講師謝金等
通信運搬費	112,000	総会等案内、シンポジウム案内等、切手、
消耗品費	20,000	事務用消耗品
図書購入費	881,000	月刊学術の動向購入費 (@667*12月*110)
印刷製本費	131,000	ポスター、封筒等
シンポジウム等助成費	450,000	シンポジウム等の助成@30,000 (15件)
ホームページ管理費	180,000	ホームページ更新料等
諸経費	200,000	電話料等事務管理費
振込手数料	21,000	会費払い込み料加入者負担等
予備費	100,000	
支出合計 (B)	2,540,000	
次年度への繰越金 (A)-(B)	2,981,963	

別紙④

日本農学アカデミーミニシンポジウム



東日本大震災調査研究報告

日時 平成23年7月16日(土) 14時45分～17時00分
場所 東京大学農学部フードサイエンス棟2F
中島董一郎記念ホール

プログラム

開会挨拶 日本農学アカデミー会長 三輪 睿太郎

話題提供

1. 「放射能汚染と食品安全」

NARO 食品総合研究所所長・日本農学アカデミー会員 林 清

2. 「未曾有の農地損壊—穀倉は立ち直れるか」

NARO 農村工学研究所研究領域長 中 達雄

3. 「寸断された食糧サプライチェーン」

エバラ食品工業株式会社執行役員研究本部長 浅野 高幸

閉会挨拶 日本農学アカデミー副会長

総合司会 日本農学アカデミー副会長 山野井 昭雄

主催 日本農学アカデミー
協賛 (財)農学会

別紙⑤

第12回公開シンポジウム

消費者の不安に農学者が答える

<大震災・原発事故・食の安全>

日時 平成23年6月1日(水) 13時00分～17時00分

場所 東京大学農学部 弥生講堂一条ホール

主催 (財)農学会・日本農学アカデミー

共催 東京大学大学院農学生命科学研究科

企画協力 ワールドウオッチジャパン

プログラム

「農地、農作物の放射線汚染をどう見るか」

元農業環境技術研究所放射性同位元の研究室長 結田 康一

「水産物の放射線汚染をどうみるか」

元中央水産研究所海洋放射能研究室長 吉田 勝彦

「水と土と緑を甦らせるために」

東京大学農学生命科学研究科教授 宮崎 毅

「メディアはどう報道しているか」

信濃毎日新聞社代表取締役副社長 猪俣 征一

東日本大震災の被害の実態と復興のシナリオ

日 時；平成23年7月9日 13:00～17:00

場 所；東京農業大学百周年記念講堂

主 催；日本農学アカデミー・実践総合農学会

◆◇ プログラム

シンポジウム趣旨説明 東京農業大学教授 駒村正治 13:15～13:20

第1報告 農地・水利施設等の農業生産基盤への被害実態と復旧・復興
(独)NARO 農村工学研究所長・日本農学アカデミー会員 高橋 順二 13:20～13:45

第2報告 農耕地の塩害対策と土壌・ゼオライト中のセシウムの挙動
ー相馬市におけるイチゴハウスの塩害復興シナリオを中心にー
東京農業大学教授 後藤逸男 13:45～14:10

第3報告 放射線汚染と食品安全性(風評被害を含む)
(独)NARO 食品総合研究所長・日本農学アカデミー会員 林 清 14:10～14:35

第4報告 農業経営への被害と復興シナリオー東京農業大学緊急プロジェクトー
東京農業大学教授・日本農学アカデミー会員 門間 敏幸 14:35～15:00

休憩 15:00～15:15

パネルディスカッション 15:15～17:00

テーマ：震災からの復興と新たな農業経営の展望ー農業後継者大いに語るー

司 会：東京農業大学客員教授・日本農学アカデミー会員 中川 昭一郎

参加者：藤田直弘(栃木県 酪農経営)，三上哲一(栃木県 いちご経営)

本田奈津子(千葉県 野菜経営)，面川常義(宮城県 稲作経営)

佐藤克美(宮城県 養豚経営)，猪俣優樹(福島県 米穀販売)

(連絡先) 日本農学アカデミー事務局(財)日本学術協力財団内 担当 南

TEL 03-5410-0242 FAX 03-5410-1822

実践総合農学会事務局 東京農業大学総合研究所

TEL 03-5477-2532 FAX 03-5477-2634

別紙⑦

◎2010年度・2011年度（7月まで）の入会者（敬称略 50音順）

（2010年度）

佐々木 昭博 （独）農研機構 中央農業総合研究センター所長
長峰 司 （独）農研機構 近畿中四国農業研究センター所長
西野 伊史 （株）アサヒビール常勤監査役
西山 徹 NPO 法人バイオ食・味覚コミュニケーションセンター理事長
長谷川 美典 （独）農研機構 果樹研究所所長
浜岡 隆文 （独）農研機構 動物衛生研究所所長
林 清 （独）農研機構 食品総合研究所所長

（2011年度）

天野 哲郎 （独）農研機構 北海道農業研究センター所長
江坂 宗春 広島大学大学院生物圏科学研究科所長
片山 倫子 第21期日本学術会議会員・東京家政大学教授
小巻 克巳 （独）農研機構 東北農業研究センター所長
高橋 順二 （独）農研機構理事 農村工学研究所所長
長澤 寛道 第21期日本学術会議連携会員、東京大学大学院農学生命科学研究科所長・農学部長
宮下 清貴 （独）農業環境技術研究所理事長

別紙⑧

日本農学アカデミー 平成 22 年度支援シンポジウム等一覧

1. 公開シンポジウム「生命科学は人類に何をもたらすか? —生命科学各領域の挑戦—」
日時：平成 22 年 8 月 27 日
場所：東北大学片平ホール
主催：日本学術会議第二部、東北大学
後援：日本医歯薬アカデミー、日本農学アカデミー、他 14 団体
経費負担：3 万円
2. 公開シンポジウム「食料の安全保障と日本農業の活性化を考える Part 2」
日時：平成 22 年 12 月 8 日 13:30-17:00
場所：丸ビルホール（丸ビル 7 階）
主催：東京農業大学、毎日新聞社
後援：農林水産省、日本農学アカデミー、他 4 団体
経費負担：なし
3. 公開シンポジウム「科学の社会的責任」
日時：平成 23 年 2 月 1 日 13:00-15:30
場所：日本学術会議講堂
主催：日本学術会議第二部
後援：日本医歯薬アカデミー、日本農学アカデミー
経費負担：1 万円
4. 公開シンポジウム「国境を越える食と農」
日時：平成 23 年 2 月 12 日 13:30-17:30
場所：東京大学弥生講堂
主催：(財) 農学会
共催：東京大学大学院農学生命科学研究科
協賛：日本農学アカデミー
経費負担：3 万円
5. 公開シンポジウム「口蹄疫および鳥新インフルエンザ発生の状況把握とその行方」
日時：平成 23 年 3 月 22 日 13:00-17:00（東日本大震災のため 6 月 8 日に延期された。）
場所：筑波大学総合研究棟 A110 号室
主催：日本学術会議農学委員会農業生産環境工学分科会・農業委員会地域

総合農学分科会・日本沙漠学会
後援：日本農学アカデミー
経費負担：3万円